

クラウド：

革新的なアプリケーション・インフラで競争優位性を高める

予期せぬ変化や望まない変化が次々と起こり、ビジネスの世界も従来の常識が通用しない不確実な時代を迎えています。デジタル トランスフォーメーションにおけるアプリケーション・インフラストラクチャ設計のあり方も同様です。3年後、5年後の成果を待つ時代ではありません。1年後ですら遅いと言われる時代に、もはやクラウドの活用はトレンドではなく、競合他社に先駆けてビジネスを成功へと導く上で必要不可欠になりつつあります。クラウドならビジネスニーズの変化に応じてインフラストラクチャを柔軟に変化させ、かつてないスピードで新しいビジネスモデルを創造する可能性を追求することができます。今こそクラウドを活用し、ビジネス全体で俊敏性、革新性、効率性を加速しませんか。

変革の鍵となる5つの優先事項



アバナードが3つの領域から、3ステップでサポート

アバナードは、クラウド活用のメリットを可能な限り引き出す効率的なアプローチを提案します。

主に「アプリケーション」、「インフラストラクチャ」、「生成AI」の3つの領域から

ビジネス成果に貢献する理想的なデータ活用環境の構築を目指し、アセスメントからデリバリー、運用サポートに至るまで、クラウドへの確実な移行をエンド ツー エンドで網羅的にサポートします。



アバナードが選ばれる理由

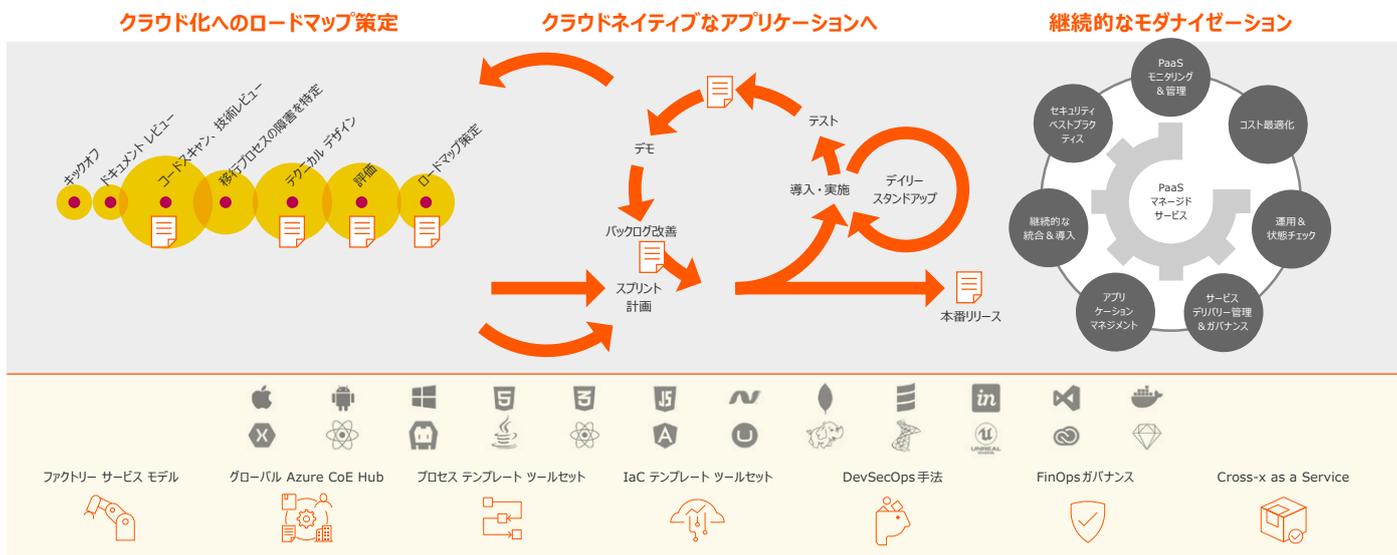
マイクロソフトとアクセントゥアにより設立されたアバナードは、テクノロジーとコンサルティングを組み合わせ、ITのパワーでより多くの価値を創出するお手伝いをします。アバナードはアクセントゥアと共に、マイクロソフトの Global SI Partner of the Year を他社よりも多く受賞しており、最も多くのマイクロソフト認定資格数を有し、経験豊富な Microsoft Azure クラウド サービス パートナーとして、お客様が Azure のパワーを効率的に引き出せるよう支援します。

アプリケーション × インフラストラクチャの2つの領域から変革をドライブ

アプリケーション

Modern Application Transformation (MAT)

アパナードのモダナイゼーション サービスは、コストやリスクの削減、俊敏性の向上をもたらすだけではありません。ITシステムの統合、再設計、移行、リプレース、手作業の自動化といった方法でコラボレーションや生産性の強化、収益拡大の実現を図ると共に、ユーザー エクスペリエンスを重視するアプローチによってビジネス上の付加価値を創出します。アパナードが、クラウドジャーニーを加速したいお客様向けにデジタル変革の正しい道筋と一緒に描き、最新のクラウド ソリューションの提供を通じて継続的なモダナイゼーションを可能にします。



クラウド ネイティブ アプリケーション

既存資産を有効に活用しながら、クラウド ネイティブ アーキテクチャを採用して俊敏性を強化します。

- 最小限のコード変更でオンプレミスのレガシーアプリケーションを迅速に Azure へ移行
- アプリケーション アセスメントにより移行パスを定義
- 価値の高いアプリケーションはバリュー ドリブン アプローチを活用し、クラウド ネイティブ アプリケーションとして再定義
- 既存システムとのインテグレーションは API にて実現

モダン エンジニアリング

最新のソフトウェア開発手法として、実績のあるアジャイルおよび DevSecOps のアプローチを採用します。

- ソフトウェア ソリューションの開発と管理を支えるモダン エンジニアリング プラットフォーム (MEP) を提供
- スクリプトの自動化やプロセスの統合によって DevSecOps やアジャイルな手法を可能に
- PaaS & DevSecOps で市場投入までの時間を短縮

メインフレーム モダナイゼーション

既存のプラットフォーム内にロックされていたデータへのアクセスを多様なアプリケーションから容易にし、データ活用の可能性を広げます。

- 単なるコンバージョンで新たなレガシーシステムを作るのではなく、最新のアーキテクチャを継続的にインテグレーションすることで、業務・経営に貢献するシステムへモダナイズ
- デカップリングされたデータを活用することで、正しいデータを必要とする生成 AI を活用した DX を達成することが可能に

クラウド活用から価値を生み出すための取り組み

20 以上ものクラウド オフオリング

マイグレーション、インテグレーション、モダナイゼーションを行うための PoC やアセスメント、コンサルティングを含め、クラウドへの移行を包括的に支援します。

疎結合アーキテクチャによる柔軟なインテグレーション

疎結合が可能なモジュール式アプリケーション アーキテクチャを活用して、さまざまな制約を受けることなく、より柔軟な運用やクイックな対応を実現します。

お客様のニーズに寄り添うデリバリー体制

アパナードが持つ世界中のアセットや人、ソリューション、オフオリングを活用し、お客様の課題や潜在的なシステム化ニーズにワンチームで対応します。

チェンジ マネジメント

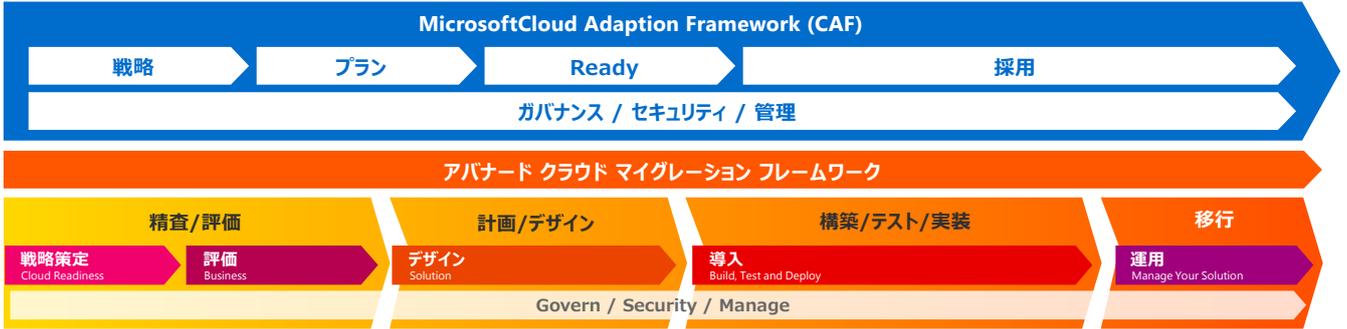
オペレーションそのもののあり方や、プロセスの考え方、さらには開発者の意識改革に至るまで、短期間での変革を後押しするための環境を整えます。

導入事例

▶ 大手証券	既存システム	JAVA & .NET SQL & ORACLE, etc	アプリケーションのモダナイズにより分散したセールス チャンネルを連携し、顧客の利便性向上、セールス活動の高度化を実現。
▶ グローバル製造業	既存システム	.NET Core & .NET DB2 on mainframe	アプリ アーキテクチャを前提にアパナードのアセットを組み合わせることでシステムを刷新。
▶ 国内製造業	既存システム	COBOL, CICS VSAM/SQL/ORACLE	メインフレーム資産からの脱却に向けてモダナイズ サービスを構築中。

Microsoft Azure Platform Services (MAPS)

アバナードのクラウド マイグレーション フレームワークは、グローバルレベルで自社開発した実績あるフレームワークをマイクロソフトのAzure Cloud Adoption Framework (CAF) にアラインさせつつ進化したものであり、お客様に寄り添い、クラウド マイグレーション全体を網羅的にサポートできる点が大きな特徴です。



戦略策定

IT戦略の検討からモダンアプリケーションの導入・移行に関する幅広いITアドバイザリーサービスを提供。また、クラウドCoEが保持すべき機能を定義し、作業範囲や役割を明確にします。

評価

既存のインフラストラクチャ資産を評価し、マイグレーションコストを可視化すると共に、既存のアプリケーション資産の評価を行い、クラウドマイグレーションに向けたロードマップを作成します。

デザイン

Azureの導入準備として、設計対象が網羅的に定義されたアプローチ手法 (Cloud Foundations Workshop) を用いてAzureインフラストラクチャをデザイン。アプリケーションや運用モデルをサポートし、手戻りの無いAzureインフラストラクチャをデザインします。

導入・運用

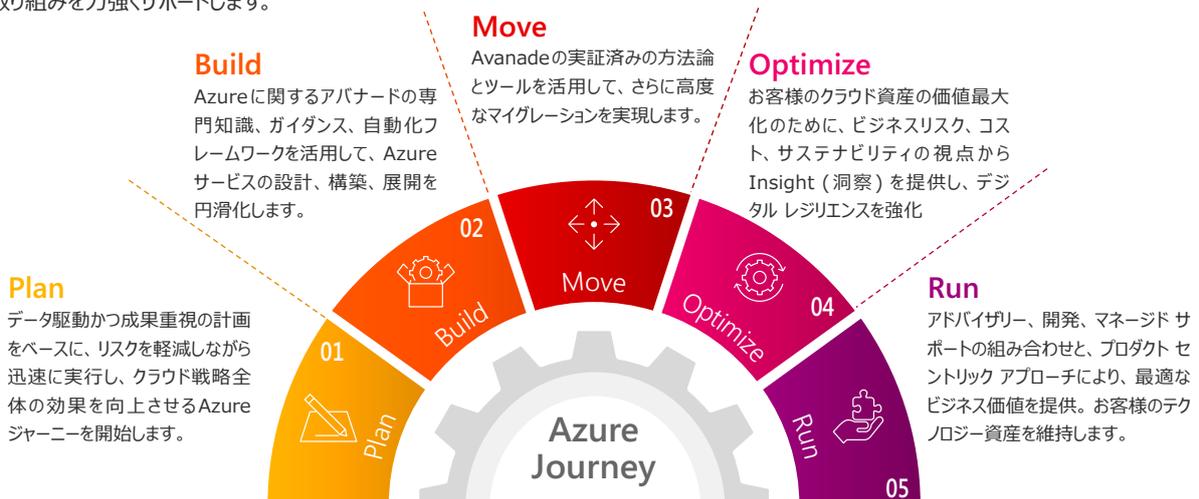
再度アプリケーションやインフラストラクチャを分析し、最適なアーキテクチャに適合するように改修とテストを経てアプリケーション移行を実施。移行後はコンサルティングと24時間の管理やサポートを組み合わせ、安定運用を実現します。

アバナードクラウドマイグレーションフレームワークを活用した課題解決のアプローチ(一例)

課題	解決策	効果
スケジュール 先端技術の早期導入など、構築期間が短い、品質に妥協は許されない	<ul style="list-style-type: none"> IaCの採用、弊社ベストプラクティスの活用 弊社クック導入サービスの利用 (例、生成AI導入のためのRapid deploy for Gen AI App&Infra Service) 	短期間で高品質・高セキュリティレベルの環境を提供
アーキテクチャ 既存の基盤を運用し続けているが、今後は変化に柔軟に対応できる仕組みが必要	<ul style="list-style-type: none"> コンテナ技術やPaaSを活用したアーキテクチャを採用 DevSecOpsベースのアジャイルや継続的デリバリープロセスを採用 	改善を促しやすい仕組みを実現し、運用コストを削減しつつビジネスにかけるコストを増大
セキュリティ クラウドに対応した攻撃に強いセキュリティが必要	<ul style="list-style-type: none"> 企業のセキュリティポリシーに準拠しつつゼロトラストなクラウド設計を実施 DevSecOpsの標準ルールを作成 	堅牢な基盤とアプリケーション構築により、変化するセキュリティ動向に追従可能な運用プロセスを確立
標準化 新規導入、既存利用を問わず、クラウド全体の標準化が必要	<ul style="list-style-type: none"> CCoEを立ち上げ、組織全体のクラウド利活用における標準の整備、及び継続改善 弊社アセットの活用によるQuick Winの実現 	クラウド利活用の効率が向上し、クラウド推進の内製化が実現

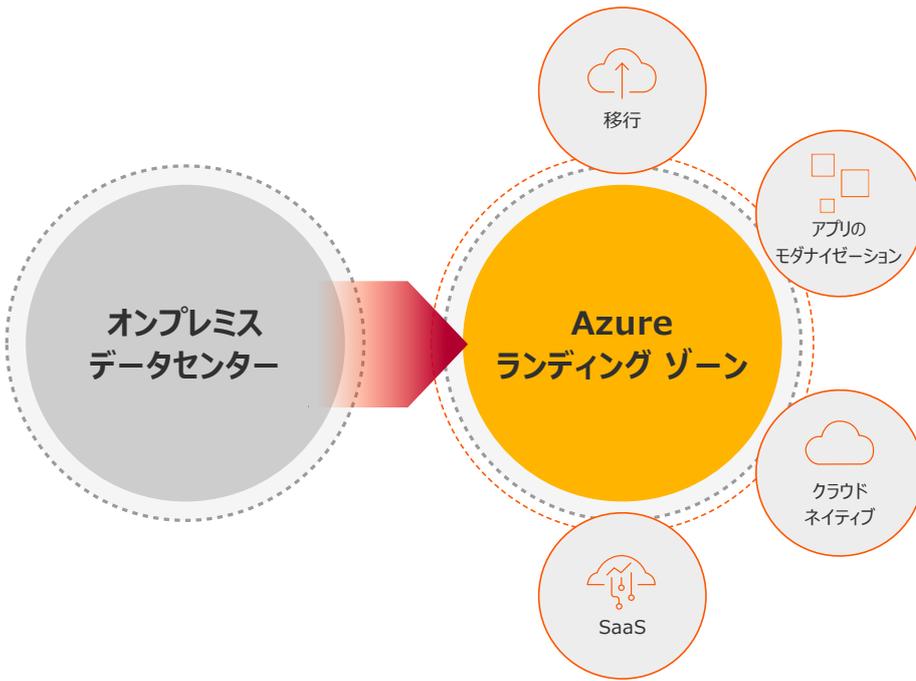
お客様のクラウドジャーニーに活かすアバナードのアセット例 (Avanade Cloud Impact)

移行の検討・実行からAzure資産の運用・最適化に至るまで、Azureジャーニーのあらゆる段階でAvanade Cloud Impactがお客様の取り組みを力強くサポートします。



お客様のクラウドジャーニーに活かすアバナードのアセット (アバナードの Azure ランディング ゾーン)

Azure ランディング ゾーンは、クラウド導入戦略の成功には欠かせない構成要素です。



クラウド上のアプリケーション ホスティング環境である Azure ランディング ゾーンは、アバナードのナレッジをベースにお客様の要件を取り込み、標準化されたルールに基づいて構築されます。

これらのランディング ゾーンが **スケーラブルかつモジュール式** の反復可能な環境を提供します。一貫した構成管理に加え、要件の変化に応じて環境の特定の要素を拡張できる柔軟なアプローチを可能にします。

Azure VMware Solution や、Nvidia on Azure など、お客様のビジネスケースに応じた環境整備も柔軟に対応できます。

アバナードの Azure ランディング ゾーン の 5 つ の 柱



導入事例

▶ 官公庁	PaaSを活用したアーキテクチャにて SAP の周辺機能をモダナイズし、SAPとセットで SaaS 型の共通プラットフォーム サービスとして提供することで、中小企業のデジタル化を促進
▶ 金融業	CCoE を立ち上げ、戦略策定からシステム化まで支援しクラウド標準基盤を構築するとともに、お客様プロパー社員のケイパビリティ向上に伴走し、クラウド利活用の内製化を実現
▶ 製薬業	アバナードのクイック導入サービスを活用し、短い期間で Azure ランディング ゾーンを構築した上、生成 AI ソリューションの全社展開を遂行させ、業務変革、生産性向上、業務効率化や高度化といった競争力を強化し、全社 DX を加速
▶ 製造業	IaC 手法を活用し、クラウド ネイティブな環境をクイックに展開でき、システム開発のアジリティ向上及びコスト削減に寄与

AI Transformation Studio

AI Transformation Studioは、豊富なAIの専門知識や技術、ツール、リソースに、スケーラブルかつ柔軟にアクセスできる環境を提供し、お客様のAI導入と活用を促進します。アバナードの多分野に精通する専門家チームは、お客様のAI導入に対する準備状況を評価し、ビジネスに有効なユースケースを特定して優先順位を付け、AIソリューションの開発・管理・投資対効果（ROI）の評価をサポートします。

AIの力を安全で戦略的に活用するためのAI Transformationのサポート機能

 価値の特定 成功に向けた準備を整え、最大の効果を得られるAIの機会を特定します。また、AIソリューションのライフサイクル全体にわたる価値を定義し、測定し、追跡します。	 人とAIの融合 機能性と使いやすさを融合させ、ユーザー体験を向上させます。AIファーストの世界で、従業員と組織が成長し、成功できる文化を創り出します。	 迅速な市場投入 迅速に実験を行い、価値と実現可能性を証明します。アバナードのアセットとアクセラレーターを活用して、AIの実運用までの時間を短縮します。	 継続的なAI活用支援 アバナードのスケーラブルなチームと柔軟なサービスにより、適切なタイミングで適切なスキルを提供し、お客様の組織のAI能力向上をサポートします。
 責任あるAI 信頼構築とリスク軽減のために、セキュリティとガバナンス管理を行いながら、責任ある倫理的な方法でAIシステムを活用できるよう、お客様の組織をサポートします。	アセットとアクセラレーター (AIコントロールタワー 生成AIプラットフォーム アバナードの包括的な業界別アセットやアクセラレーターを活用し、最初からセキュリティとガバナンスを組み込むことで、ゼロから構築する必要性を減らし、コストと時間を削減します。)		

AI Transformation Studioの主な構成要素

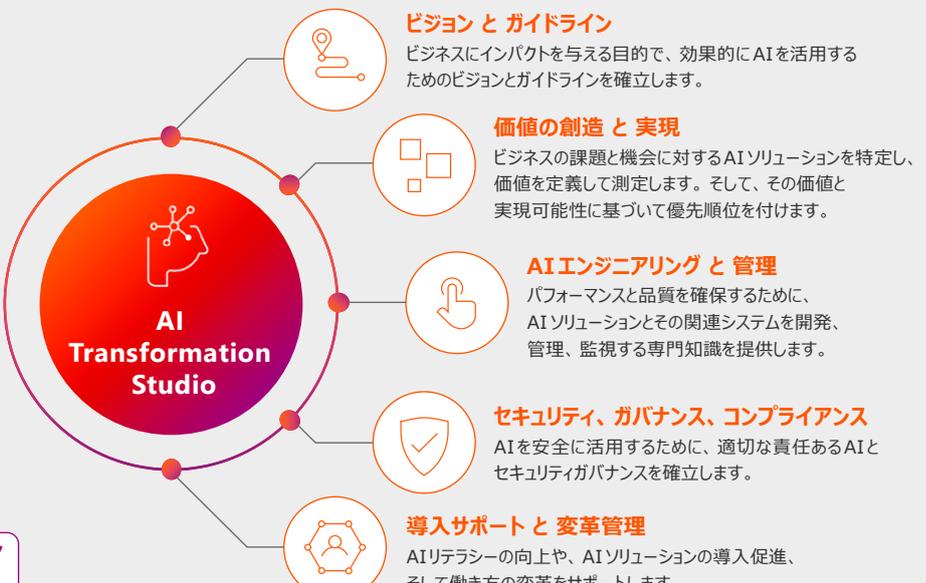
AI Transformation Studioは、AIの力を安全で戦略的に活用するために必要なすべての機能を提供します。

アバナードは以下を支援します：

- 成功に向けた準備を整え、最大の効果が得られるAIの機会を特定
- 迅速に実験を行い、価値と実現可能性を証明
- 組織のAI能力を向上
- 倫理的かつ責任を持って、AIの価値を組織全体に拡大

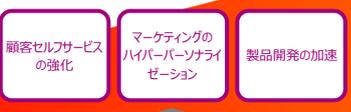
AI Transformation Studioを支えるアバナードの2つの独自価値：

- 安全に価値創出までの時間を短縮できるアセット、アクセラレーター、フレームワーク
- AIパートナーおよびマイクロソフトとアクセンチュアとの独自の特別なパートナーシップ



- ビジョンとガイドライン**
ビジネスにインパクトを与える目的で、効果的にAIを活用するためのビジョンとガイドラインを確立します。
- 価値の創造と実現**
ビジネスの課題と機会に対するAIソリューションを特定し、価値を定義して測定します。そして、その価値と実現可能性に基づいて優先順位を付けます。
- AIエンジニアリングと管理**
パフォーマンスと品質を確保するために、AIソリューションとその関連システムを開発、管理、監視する専門知識を提供します。
- セキュリティ、ガバナンス、コンプライアンス**
AIを安全に活用するために、適切な責任あるAIとセキュリティガバナンスを確立します。
- 導入サポートと変革管理**
AIリテラシーの向上や、AIソリューションの導入促進、そして働き方の変革をサポートします。

AI Transformation Studioは、お客様の成長段階に応じたAIの価値を提供し、AIの成熟度を向上させます。

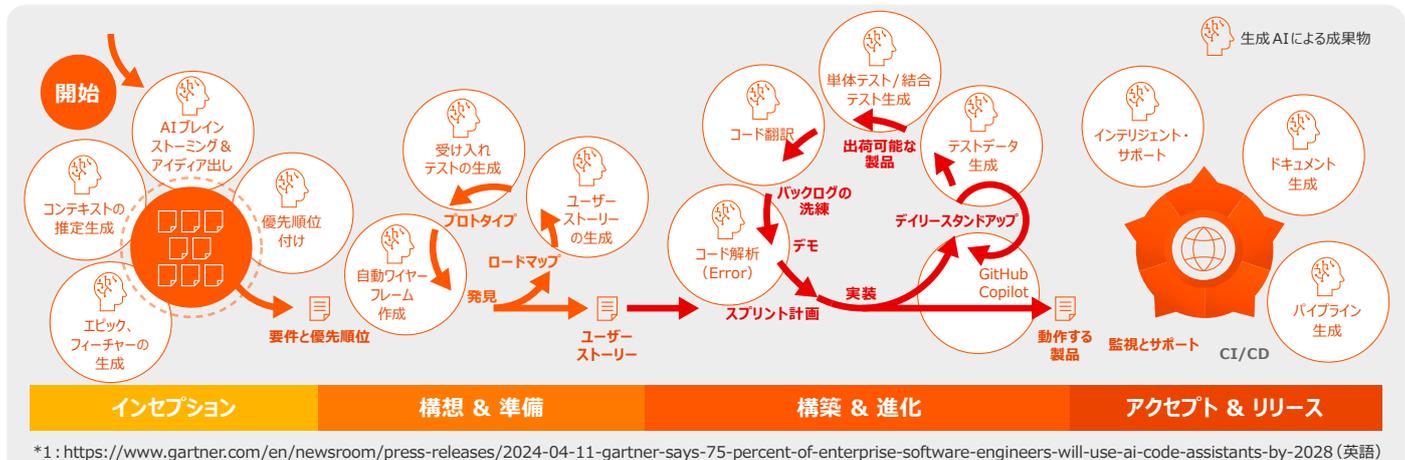
準備状況の評価	成熟度段階 1： 大きな成長の可能性を引き出す	成熟度段階 2： AIを活用して競争優位性と差別化を図る	成熟度段階 3： 成長、変革、そしてイノベーション
ビジョンを設定し、能力を評価し、ユースケースを特定して優先順位を付けます。AIの能力と価値のロードマップを構築します	Copilotを活用して生産性を向上させながら、ビジネスの変革と成長に集中できる余力を確保します	データを活用してビジネスプロセスに関する洞察を迅速に得ます	大規模なイノベーションを実現し、ビジネス全体にAIを組み込むことでさらなる価値を引き出します
			
	Enables	Enables	Enables
	 成熟レベル：試行段階	 成熟レベル：拡張段階	 成熟レベル：リーダーシップ段階
~ 1ヵ月	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月
	基本的な価値 - \$ ROI	差別化された価値 - \$\$ ROI	戦略的な価値 - \$\$\$ ROI

AIファーストの世界で変わる開発者の生産性

コストと時間のプレッシャー、そして経験豊富なソフトウェア開発者の継続的なスキル不足により、多くの組織が「AI支援ソフトウェア開発」という新しい潮流を探ることに関心を寄せています。

エンタープライズ ソフトウェア エンジニアの75%が2028年までにAI コーディング アシスタントを使用するようになる*1、という予測もありますが、重要なことは、プロフェッショナル開発者が従来のコーディング プロセスよりも優位に立てることを期待して、エンタープライズのシナリオでこれらのツールを使い始める、実験の時代が既に始まっているということです。

生成AIは、ソフトウェア開発ライフサイクルのステップに影響を与える



GitHub Copilot とは: GitHub CopilotとはGitHub社による統合開発環境 (IDE) 拡張機能で、開発者がより速く、より効率的にコードを書けるように設計された、AIを搭載したコーディングアシスタントです。コードの文脈を把握し、既存のコードに基づいて適切な提案を行うことができ、新しいコード行やブロックの生成もサポートします。GitHub Copilotは、GitHubの広範なオープンソースコードを学習材料として使用し、多様なコーディングスタイルやベストプラクティスを理解しています。

GitHub Copilot ロールアウト サービス

GitHub Copilot ロールアウト サービスは、AI駆動のコーディング アシスタントであるGitHub Copilotを導入し、ソフトウェア開発ライフサイクルの効率化を図るための支援を行います。

初期キックオフで開発チームにGitHub Copilotの利点を紹介後、基本トレーニングと環境設定を行います。PoCサポートを通じて、お客様の課題に基づいて具体的なユースケースでGitHub Copilotをテストし、プロジェクト完了後は、使用経験に関する調査とレポートを作成、採用拡大と実プロジェクトへの導入計画を策定します。さらに、お客様が目標、時間枠、予算に応じてサービスを選択できるように、柔軟なサービス構成を提供します。これにより、最適化されたGitHub Copilot体験を実現し、イノベーションへの次のステップとしてご利用いただけます。

GitHub Copilot ロールアウト サービスの典型的な流れ

4 ~ 6 週間



106-6009 東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー 9階 TEL: 03-6234-0150

<https://www.avanade.com/ja-jp>

お問い合わせ: <https://www.avanade.com/ja-jp/contact>

- Avanadeおよびそのロゴは、Avanade Inc.の登録商標です。このドキュメントに含まれる会社名及び製品は、各社の商標または登録商標であり、会社及び製品の名前、商標、または著作権は、それぞれの所有者に帰属します。
- このドキュメントは情報提供のみを目的としており、お客様と弊社との間にビジネスまたは専門的なサービスの関係をお約束するものではありません。このドキュメントの情報は2024年8月現在のものであり、何らかの法的な保証をお約束するものではありません。また、記載されるサービス内容その他の情報は予告なしに変更される場合があります。
- このドキュメントおよびここに含まれるコンテンツは、弊社の事前の書面による同意なしに、いかなる方法でもコピー、複製、再発行、アップロード、投稿、送信、または配布することはできません。



Do what matters